

□ 基本的な考え方

大阪・関西への人や企業のインバウンドとアウトバウンドを増大させ、アジアを中心とした新興国の成長を取り込み、全員参加で「千客万来都市 OSAKA」をつくる。

I. 「千客万来都市 OSAKA プラン」に沿った事業の推進

大阪商工会議所の3カ年（平成23～25年度）の中期事業ビジョン「千客万来都市 OSAKAプラン」に掲げた5つの戦略プロジェクトと4つの基盤強化につながる事業を精力的に実施する。

1. 中小企業の成長分野参入を支援する 大阪・関西全体の「戦略プロジェクト」の推進

○ 旅游都市化推進プロジェクト

中国を中心としたアジアからのインバウンドを促進し、その経済効果を大阪全体へ波及させる。

○ メディカル・ポリス形成プロジェクト

オール関西の連携により、創薬、医療機器から派生する幅広い産業の集積を高め、国際的な複合医療産業拠点（メディカル・ポリス）を大阪府下に形成する。

○ 水・インフラ輸出拠点化プロジェクト

優れた個別要素技術を持つ大阪・関西の大企業・中小企業と行政との連携を強化し、水・インフラの輸出を推進する。

○ 環境・新エネルギー産業の研究開発拠点化プロジェクト

環境・新エネルギー分野での世界トップレベルの研究開発拠点を目指す。

○ 新興国市場開拓プロジェクト

新興国の中間層（ボリュームゾーン）での販路開拓に向けたビジネス支援を行う。

2. 中小企業のビジネス環境整備による「基盤強化」への取り組み （会員の経営支援のための多彩で具体的な事業の実施）

○ 基盤強化のため、「ビジネス拡大」「人材確保・育成」「創業・経営支援」「インフラ整備」などに取り組む。

II. 国・自治体などへの政策提言・要望活動の精力的実施

○ 「千客万来都市 OSAKAプラン」実現に向けたテーマをはじめ、厳しい状況におかれている会員企業の経営環境改善や、地元自治体の行財政改革などに資する政策提言・要望活動の精力的な実施により、その実現を図る。

III. 組織基盤の強化

- 効果的な広報・PR活動の実施
- 3万会員の回復

□事業展開の方針

地域経済活性化、中小企業関連事業への注力

依然厳しい経済情勢下、「千客万来都市OSAKAプラン」の展開による地域経済活性化や、国・自治体への景気対策要望、会員の大宗を占める中小企業向け事業に注力する。

3万会員のニーズに沿った対応

「より会員に近く、より多くの会員に」をモットーに、「会員本位」「現場第一主義」の視点から、会員訪問活動で集めた会員の声を事業へ反映させるなど会員ニーズにきめ細かく対応する。

ネットワークの活用

本会議所が有する国や大阪府・大阪市、国内外の商工会議所、企業・団体・大学、NPO、地域住民などとのネットワークを最大限活用して、相互に連携・協働しつつ「全員参加」で事業活動を行う。

実行力・成果の重視

あらゆる事業について目指すべき目標や達成水準など5W2Hを明確にするとともに、具体的な事業の実行力・成果を重視する。

INDEX

□基本的な考え方	1
□事業展開の方針	2
□大阪商工会議所 平成23年度主要事業一覧	3
□事業の柱と主要事業の概要	5
I 「千客万来都市OSAKAプラン」に沿った事業の推進	5
II 国・自治体などへの政策提言・要望活動の精力的実施	15
III 組織基盤の強化	16
□専門委員会 主要活動一覧	17
□部会等 主要活動一覧	21
□支部 主要活動一覧	23
□本会議所が事務局を担当する団体等一覧	25
□組織図	26